

年 組 名前：

問1

甲府市に年中無休で24時間利用可能な、完全無人の古着店がオープンしました。無人の店に入るには、どのような準備と、なにをすればよいですか。

.....
.....
.....

問2

商品の販売価格は、どのように判断しますか。

.....

問3

購入する場合の支払い方法を教えてください。

.....
.....

問4

お店の古屋代表が、古着店を始めた理由を教えてください。

.....
.....
.....
.....



完全無人の古着店の店内

甲府駅前に無人古着店
アプリで入店、決済も

デジタルトランスフォーメーション(DX)導入支援コンサルティングの「Europa(エウロパ)合同会社」(甲府市住吉4丁目、古屋裕太代表社員)は、甲府市内に年中無休で24時間利用可能な完全無人の古着店「FLYING EUROPA vintage & used」をオープンした。

同社によると、甲府市丸の内2丁目の平和通り沿いにあるタチバナビル3階に整備。利用時はLINE(ライン)のミニアプリに登録して専用のQRコードを入手し、入り口の読み取り端末にかざすとドアのロックが解除され、入店できる。商品は販売価格とにハンガーで色分けしている。専用端末を通してクレジットカードやアプリで決済する。現金決済はできない。

古屋代表社員らが欧米でセレクトしたTシャツを中心に約200点を用意。1980〜90年代のヴィンテージ物や海外人気ロックバンドのロゴが入った古着などが並ぶ。価格帯は980〜5980円で、「比較的安価に購入できる」と話す。

古屋代表社員は「DXを導入した店舗の実例として、コンサルティング事業にも生かせる」と話している。店舗の運営に問題がなければ今後、県内で多店舗展開も目指す。古屋代表社員は「都内では無人の古着店が増えたが、県内ではまだ少なく、需要の取り込みを図っていけると考えている」と話した。

〈山本昂輝〉

(2024年8月7日付 山梨日日新聞7面)

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します

Copyright © 2024 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.